

第26回新島トライアスロン大会

▼スイムスタートの瞬間



▼篠崎選手優勝の瞬間



5月27日(土)、新島本村地区内で第26回新島トライアスロン大会が開催されました。

新島トライアスロン大会は、スイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの総合距離約52kmのタイムを競います。今年の当日エントリー数は498名となりました。大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 【総合男子】
優勝 篠崎 友
2位 柳井 賢太
3位 栗原 正明
- 【総合女子】
優勝 菅沢 佐智子
2位 竹中 久美子
3位 飯田 桃子
- 【リレー】
優勝 牛乳せんべい栄
2位 ちーむ市民
3位 新島つ古
- 【チーム総合】
優勝 TEAM Y オシサンズ3
2位 浜トラ バーバリアンズ
3位 しまじまん



▲リレーの部表彰式の様子



▲ランの様子

ボウリング大会

6月11日(日)、勤労福祉会館にて『ボウリング大会』が開催されました。結果は次の通りです。(敬称略)



- 【一般男性の部】
優勝 青沼 徹郎
2位 梅田 力良
3位 植松 成実
- 【一般女性の部】
優勝 渡辺 文枝
2位 大沼 弘子
3位 手塚 洋子
- 【中学生の部】
優勝 石田 隼斗
2位 村山 太洋
3位 小野寺 龍信
- 【小学生の部】
優勝 青沼 百花
2位 ホルン ウィリアム ジェームズ
3位 宮川 清香

新島消防団辞令伝達式

5月31日(水)、住民センターで新島消防団が退団者・昇任者などへ辞令を交付する辞令伝達式を行いました。新島消防団新体制は以下の通りです。

◆新島消防団新体制一覽(敬称略)

| | | | | | |
|------|-------|------|------|-------|------|
| 第5分団 | 第4分団 | 第3分団 | 第2分団 | 第1分団 | 本団 |
| 分団長 | 分団長 | 分団長 | 分団長 | 分団長 | 団長 |
| 副分団長 | 副分団長 | 副分団長 | 副分団長 | 副分団長 | 副団長 |
| 第3部長 | 第3部長 | 第3部長 | 第3部長 | 第3部長 | 副団長 |
| 第2部長 | 第2部長 | 第2部長 | 第2部長 | 第2部長 | 副団長 |
| 第1部長 | 第1部長 | 第1部長 | 第1部長 | 第1部長 | 副団長 |
| 前田洋樹 | 植松倫太郎 | 前田宏至 | 登竜海 | 前田裕士 | 前田佐一 |
| 前田隆司 | 植松洋輔 | 前田健太 | 前田功二 | 山本拓 | 青沼信吉 |
| 山本俊一 | 藤井桂 | 新井健太 | 宮川幸一 | 山本裕樹 | 宮川弘 |
| 成澤隆一 | 藤井平 | 横田孝法 | 宮川幸一 | 小久保善生 | 宮川弘 |
| 百井聖亮 | 山下直佐 | 森健司 | 木村諭史 | 清水誠 | 宮川弘 |

| | | |
|------|------|-------|
| 第8分団 | 第7分団 | 第6分団 |
| 分団長 | 分団長 | 分団長 |
| 副分団長 | 副分団長 | 副分団長 |
| 第3部長 | 第3部長 | 第3部長 |
| 第2部長 | 第2部長 | 第2部長 |
| 第1部長 | 第1部長 | 第1部長 |
| 梅田敏 | 磯部清廣 | 岡田剛 |
| 牧野宏司 | 磯部清廣 | 岡田剛 |
| 前田雅彦 | 石野和宏 | 前田健太郎 |
| 宮川学啓 | 石野和宏 | 前田健太郎 |
| 前田安啓 | 山本高史 | 宮川直也 |



▲退団辞令交付の様子

不発弾搜索

6月6日(火)、和田浜海岸沖にて不発弾の水中爆破処理が行われました。不発弾は、第二次世界大戦の終結に伴い、当時新島に駐屯していた日本国陸軍の武装解除が連合国軍の指令に基づいて実施されることになり、その一環として陸軍の装備にかかる大量の砲弾類がすべて海中に投棄されました。



天宥法印墓前祭

6月8日(木)、山形県鶴岡市羽黒町の出羽三山神社の天宥別当墓参講の一行が来島し、第41回天宥法印墓前祭が行なわれました。儀式は午後5時に厳かな雰囲気の中で、ほら貝の合図で始まり、墓前で祭詞、松尾芭蕉の追悼文を読み上げ供養しました。



▼新島消防、図上訓練の様子



6月13日(火)新島地区は住民センターにて、翌14日(水)、式根島地区は開発総合センター等にて、東京都消防訓練所から教官を招き、新島・式根島消防団の春季訓練が実施されました。内容は、訓練所主任教師による講義、規律訓練、指揮訓練、図上訓練(指揮無線)など、丸一日かけて緊急時に必要な知識を身につけ、万が一の事態に備えました。



▲式根島消防団

新島・式根島消防団が春季訓練

地質見学会



博物館では5月10日の「地質の日」を記念して5月14日(日)に地質見学会を開催しました。9回目となる今回は、羽伏磯周辺をバス移動で見学しました。博物館外研究協力委員である磯部一洋先生(いちよう)の案内の下、羽伏漁港や羽伏浦の砂浜などもまわりながら、周辺に見える多数の火山や、磯に転がる玉石について解説を受けました。前日の悪天候により一日遅れての開催となりましたが、多数の方にご参加いただきました。



新島村定住化促進事業の一つとして、将来、新島村への移住を検討している方に、一定期間村での生活を体験できる機会を提供するための『定住化体験住宅』が完成しました。

7月1日(土)から募集開始いたします。詳細は新島村ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】企画調整室(5)0204



新島村定住化体験住宅が完成